業務名(業務コード)				時間外執務要請届(OSA)																
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰	繰	条件											コード	入力条件/形式
У. Ш	ĸ	AL L	10	性	2	1	2												-	77338117 1124
1		入力共通項目		an	398			M												
2		届出種別コード	SY C	an	1			М												A:通関 B:保税 C:監視 D:別送品 E:通関(24時間提出可能) F:別送品(24時間提出可能)
3		届出先税関官署コー ド	ZK N	an	2			М											税関官署コード	
5		開庁開始年月日開庁開始時刻	RS Y	n	8			M												(1)届出種別が「A」、「B」、「C」または「D」の場合 ①税関の一般執務時間内に入力された場合は、本業務の実施直後の一般執務時間の終了年月日時刻から翌一般執務時間の終別の一般執務時間の制力であること。②税関の一般執務時間があること。(2)届出種別が「E」または「F」の場合は、本業務の実施直後の一般執務時間のに入力された場から翌一般執務時間の関か年月日時刻までの間であるには、本業務の実施直後の一般執務時間の終了年月日時刻と。(2)開出種別が「A」、「B」、「C」または「D」の規向の開始年月日時教別であること。(2)間出種別が「A」、「B」、「C」または「D」の規制の開始年月日時教別まであること。(1)届出種別が「A」、「B」、「C」または「D」の場合 ①税関の一般執務時間の終了であること。 (1)届出種別が「A」、「B」、「C」または「D」の場合 ②税関の一般執務時間の終了年月日時刻までの間の開始年月日時教別までの間のとなれた場から翌一般執務時間の開始年月日時教別まであること。 (2)税関の一般執務時間の終了年あることの場合は、本業務務時間があること。 ②税関の一般執務時間があることの場合
6		開庁終了年月日	RE Y	n	8			М												(2)届出種別が「E」または「F」の場合 ①税関の一般執務時間内に入力された場合は、本業務の実施直後の一般執務時間の終了年月日時刻から翌一般執務時間の開始年月日時刻までの間であること。 ②税関の一般執務時間外に入力された場合は、本業務の実施直前の一般執務時間の終了年月日時刻から翌一般執務時間の開始年月日時刻までの間であること。 入力された開庁開始年月日時刻から翌一般執務時間の開始年月日時刻までの間であること。
7		開庁終了時刻	RF																	入力された開庁開始年月日時刻から翌一般執務時間の開始 年月日時刻までの間であること。
			H	n	4			М												1772-37.00 (0)[4] (0) 0 = 2 0
8		社内整理用番号	SR B	an	20			С												
9		記事	KJ I	ј	140			С												
10		申告先部門コード	B_	an	2	21		С											部門コード	届出種別「A」または「E」のみ入力可能。
11		輸出申告件数	0_	n	6	*			М											(1) 申告・申請予定件数を入力 (2) 件数ゼロの場合は、「0」を入力 (3) 小数点以下入力不可 (4) 輸入申告件数が「0」の場合は、「0」入力不可
12		輸入申告件数	I_ -	n	6	*			М											(1) 申告・申請予定件数を入力 (2) 件数ゼロの場合は、「0」を入力 (3) 小数点以下入力不可 (4) 輸出申告件数が「0」の場合は、「0」入力不可